

シミュレーション 銀河天文学入門

コンピュータで銀河を再現する

シミュレーション天文学の研究者が銀河天文学の基礎を解説し、
計算機シミュレーションがどのように銀河系の構造や動力学的
理解に貢献しているのかを紹介します。

私たちの太陽系は天の川銀河のどこで誕生したのでしょうか？そして現在、どこに位置しているのでしょうか？
このような問いに答えるため、天文学者はこれまで望遠鏡を用いて星や星間ガスを観測してきました。
しかし、天文学は観測だけではありません。コンピュータの中に宇宙を再現し、星や惑星系の形成・進化を
数億年のスケールでシミュレーションすることで、その過程を詳しく調べることができます。
本講座では特に、星形成を支配する物理過程、銀河内での恒星の運動、そして星間ガスがどのように恒星や
惑星系の誕生に影響を与えるのかについて詳しく解説します。
また、太陽系が天の川銀河の中でどのように誕生し、過去10億年の間にどのような軌跡をたどってきたのかに
ついて、最新のシミュレーション研究をもとに考察します。
これらの計算科学的アプローチを通じて、私たちの銀河の歴史と、太陽と地球が誕生するに至った物理過程に
ついて理解を深めることができます。

場 所：会津大学
講義棟2階 M7教室

対 象：どなたでも

定 員：40名

受講料：無料

申込締切：7月31日(木)

8月3日(日)

10:30 - 12:00

会津大学 コンピュータ理工学部
准教授 藤本 裕輔



スーパーコンピュータを用いた大規模な
数値計算によって、宇宙物理学や銀河天文学、
地球惑星科学など、広範な分野に関係する様々な
課題に取り組んでいるコンピュータ天体物理学者。

お問い合わせ・お申込み先

会津大学事務局 企画連携課計画広報係

TEL0242-37-2510

<https://www.u-aizu.ac.jp/public/openclass/public/>

講座の申込は
コチラ

